



広島県立世羅高等学校 ヒョウモンモドキ保全班

広島県世羅郡世羅町本郷870

絶滅危惧種ヒョウモンモドキの保護プロジェクト ～通年飼育への挑戦～



ヒョウモンモドキの管理を行っている様子

世羅高校農業経営科では、地域の保全活動に携わる方々と協力し、絶滅危惧種であるヒョウモンモドキの保護活動を行っています。主な取り組みは、アザミの栽培、ヒョウモンモドキの試験飼育、生息地の管理です。

まず、アザミの栽培についてです。アザミにはキセルアザミとノアザミの2種類がありますが、キセルアザミは現在減少傾向にあります。そのため、保護団体からの依頼を受け、保護区以外から種を採取し、校内で栽培しています。

次に試験飼育です。昨年度、広島県内の保護地でヒョウモンモドキが大量に死滅したことを受け、日本で初めて教育機関による通年飼育を開始しました。

最後に生息地管理です。月に2～3回、除草や整地作業を支援し、生息環境の維持に努めています。